

第 8 回 日本血液学会東海地方会

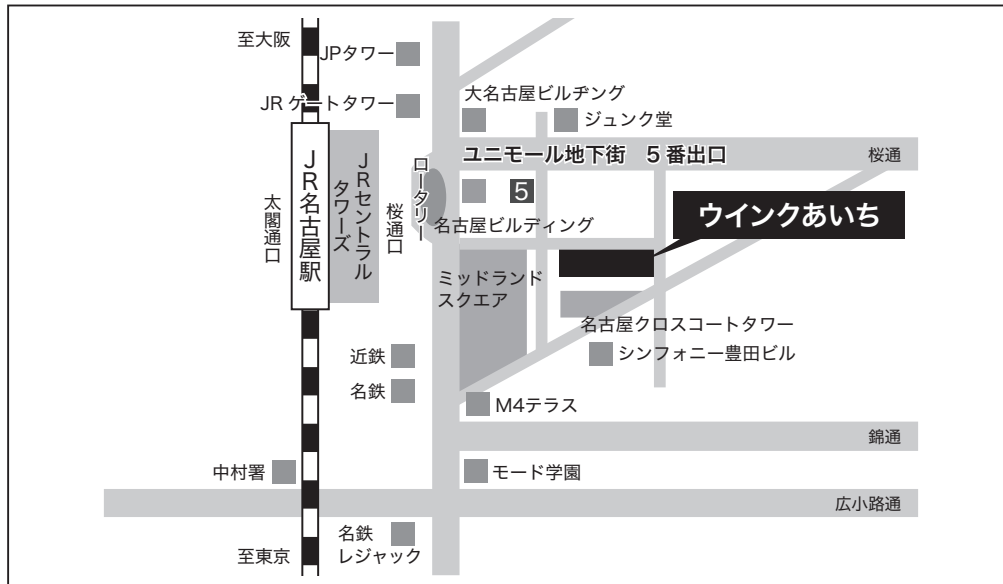
プログラム・抄録集

- 会 期 2019 年 6 月 30 日（日） 11 時 00 分～17 時 40 分
- 会 場 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）5F
小ホール 1、2
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-4-38
- 会 長 名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学
清井 仁

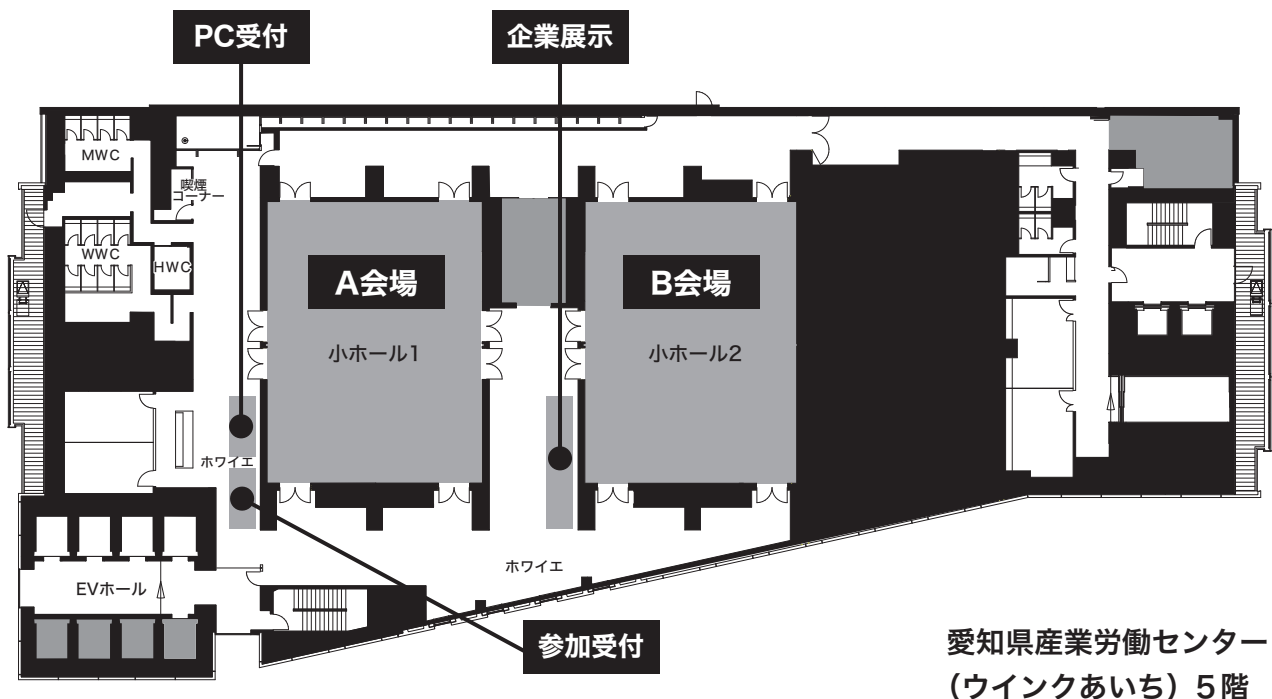
交通のご案内

会場：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）5階 小ホール1、2
〒450-0002 愛知県名古屋市市中村区名駅4-4-38

会場周辺図 名古屋駅より徒歩5分



会場のご案内



愛知県産業労働センター
(ウインクあいち) 5階

日程表

	A会場（小ホール1）	B会場（小ホール2）
10:30	受付開始（16:30まで）	
11:00	開会の辞	
11:45	一般演題セッション1（A-1～A-5） 座長：小野 孝明 （浜松医科大学医学部附属病院）	一般演題セッション2（B-1～B-5） 座長：笠原 千嗣 （岐阜市民病院）
12:30	一般演題セッション3（A-6～A-10） 座長：前田 尚子 （国立病院機構 名古屋医療センター）	一般演題セッション4（B-6～B-10） 座長：松本 剛史 （三重大学医学部附属病院）
12:45	休憩	
13:35	ランチョンセミナー 共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	12:35～13:05 評議員会
13:50	休憩	
14:35	一般演題セッション5（A-11～A-15） 座長：北村 邦朗 （一宮市立市民病院）	一般演題セッション6（B-11～B-15） 座長：李 政樹 （名古屋市立大学大学院医学研究科）
15:20	一般演題セッション7（A-16～A-20） 座長：鈴木 伸明 （名古屋大学医学部附属病院）	一般演題セッション8（B-16～B-20） 座長：綿本 浩一 （小牧市民病院）
15:30	休憩	
16:20	コーポレートセミナー A-1 共催：中外製薬株式会社	コーポレートセミナー B-1 共催：ヤンセンファーマ株式会社
16:30	休憩	
17:20	コーポレートセミナー A-2 共催：アステラス・アムジェン・ バイオフーマ株式会社	コーポレートセミナー B-2 共催：アッヴィ合同会社
17:30	休憩	
17:40	表彰式・閉会の辞	

お知らせ・お願い

参加費（2,000 円）のご案内

参加費と引き換えにネームカード（兼領収証）と抄録集をお渡しいたします。
新研修医制度における初期研修医、非医師の大学院生、学部学生、留学生は参加費が無料です。
参加費免除申請書（東海地方会HPからダウンロード）を当日、参加受付にお持ちください。

日本血液学会専門医更新単位について

本学会出席での取得数は3単位です。

※血液専門医カードによる登録

会場にて登録受付されたデータは、自動的に「血液専門医単位登録システム」にアップされます。

※血液専門医カードを持参されなかった場合

「血液専門医単位登録システム」より参加証の画像（PDFデータ等）をシステムにアップロード
いただくことで登録可能です。

日本小児血液・がん学会専門医制度資格認定もしくは更新単位について

本学会出席での取得数は4単位です。

駐車場のご案内

会場に有料駐車場はございますが、台数に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

幹事会

10：00～10：45 905会議室

評議員会

12：35～13：05 B会場

発表要領

ご発表について

1. データ受付けは午前10：00から可能です。
ご発表の30分前までには必ず動作確認をお願いいたします。
2. Windows機によるPCでのご発表のみとさせていただきます。
3. ご発表は、演台のキーボード・マウスを使ってご自身で操作してください。
4. PC本体の持込みもデータ持込も可能ですが、データでのお持込の場合はUSBフラッシュメモリをお願いいたします。
5. スクリーンサイズは4：3です。
6. 一般演題は、口演6分 質疑3分 の計9分です。
7. スライド枚数に制限はございません。但し発表時間は厳守してください。

データ作成上の留意点

1. 利益相反の自己申告が必要となります。
日本血液学会ホームページhttp://www.jshem.or.jp/modules/about/index.php?content_id=4の【利益相反の各様式】の【開示スライド例】を参照いただき、ご発表スライドの1枚目または2枚目に入れてください。
2. アプリケーションは、Power Point 2010/2013/2016に対応しております。
3. フォントはPower Pointに標準搭載されているフォントをご使用ください。
4. Power Pointにて作成したデータのファイル名は「演題番号 氏名」で保存してください。
5. 動画・音声がある場合には、PCのお持込みを推奨します。
6. 動画ソフトはWindowsMediaPlayerです。
7. Macintoshで作成された場合は、必ずPCでお持込みください。
8. Macintoshの動画ソフトはQuickTimePlayerです。

PC 持込みによる留意点

1. 電源アダプターは必ずご持参ください。
2. 液晶プロジェクターとの接続はミニDsub15ピンとなりますので、ご確認のうえ必要があれば変換アダプターをご持参ください。
3. スクリーンセーバーや省電力機能の設定は解除は必ずお願いします。
4. 発表者ツールの使用はできませんのでご了承ください。

プログラム

A 会場（小ホール 1）

一般演題セッション 1

11:00 ~ 11:45

座長：浜松医科大学医学部附属病院 血液内科 小野 孝明

A-1 ホジキンリンパ腫治療後に治療関連急性前骨髄性白血病を発症し ATRA+ATO 療法で治療した 1 例

名古屋大学医学部附属病院 小児科

○山森 彩子, 成田 敦, 片岡 伸介, 濱田 太立, 市川 大輔, 川島 希, 西川 英里, 西尾 信博, 村松 秀城, 小島 勢二, 高橋 義行

A-2 形態学的に診断が困難であった AML M3 variant の症例

¹順天堂大学医学部附属静岡病院 臨床研修医室, ²順天堂大学医学部附属静岡病院 血液内科

○松田 紘佳¹, 三澤 恭平², 落合 友則², 岩崎 寿代², 岩尾 憲明², 小池 道明²

A-3 急性骨髄性白血病への転化時に minor-BCR/ABL 1 の発現を認めた骨髄異形成症候群の一例

名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

○原田 靖彦, 石川 裕一, 川島 直実, 島田 和之, 清井 仁

A-4 JAK 阻害薬ルキソリチニブにより浮腫・腹水・腎機能障害の改善が得られた原発性骨髄線維症の一例

¹名古屋掖済会病院 臨床研修センター, ²名古屋掖済会病院 血液内科

○青山 里穂¹, 小川 磨育子², 黒川 貴司², 家田 美保², 小島 由美²

A-5 当院において TKI 治療の中断・中止あるいは変更を行った CML-CP 症例の検討

一宮市立市民病院 血液内科

○川口 拓哉, 岩田 江里, 西山 誉大, 牛田 宣, 弓削 征章, 北村 邦朗

一般演題セッション 3

11:45 ~ 12:30

座長：国立病院機構 名古屋医療センター 小児科 前田 尚子

A-6 全身性肥満細胞症の 1 例

¹藤田医科大学 小児科, ²藤田医科大学 病理診断部, ³藤田医科大学 整形外科,

⁴名古屋第一赤十字病院 病理部

○三浦 浩樹¹, 田中 真己人¹, 吉川 哲史¹, 山田 勢至², 浦野 誠², 黒田 誠², 石村 大輔³, 伊藤 雅文⁴, 工藤 寿子¹

A-7 小児に発症した Erdheim-Chester 病の一例

岐阜大学医学部附属病院 小児科

○安江 志保, 林 大地, 野澤 明史, 遠渡 沙緒理, 小関 道夫, 大西 秀典, 深尾 敏幸

A-8 急性リンパ性白血病の地固め療法中に慢性播種性カンジダ症を合併した一例

小牧市民病院 血液内科

○橋本 健, 上田 格弘, 鳥居 弥寿子, 石栗 有美, 足立 佳也, 木原 里香, 綿本 浩一

A-9 Howell-Jolly 小体から脾臓機能低下を疑われた劇症型肺炎球菌感染症

¹愛知医科大学病院卒後臨床研修センター, ²愛知医科大学病院血液内科, ³社会医療法人宏潤会大同病院

○阿藤 文徳¹, 内野 かおり², 松村 沙織², 金杉 丈³, 中村 文乃², 高杉 壮一², 村上 五月²,
水谷 元紀², 堀尾 知弘², 水野 昌平², 高見 昭良²

A-10 HLA 半合致血縁者間骨髄移植後に侵襲性肺炎球菌感染症を発症したMDS/MPDの1例

名古屋第一赤十字病院 小児医療センター血液腫瘍科

○佐治木 大知, 前村 遼, 坂口 大俊, 吉田 奈央, 濱 麻人

ランチョンセミナー

12:45 ~ 13:35

座長：安城更生病院 血液・腫瘍内科 澤 正史

多発性骨髄腫の移植後メンテナンス治療

演者：堺田 恵美子（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

一般演題セッション 5

13:50 ~ 14:35

座長：一宮市立市民病院 血液内科 北村 邦朗

A-11 濾胞性リンパ腫からの形質転換として発症したホジキンリンパ腫の1例

¹小牧市民病院 血液内科, ²小牧市民病院 病理診断科, ³名古屋第一赤十字病院 病理部

○上田 格弘¹, 鳥居 弥寿子¹, 石栗 有美¹, 木原 里香¹, 桑原 恭子², 藤野 雅彦³, 綿本 浩一¹

A-12 間質性肺炎の既往がある古典的ホジキンリンパ腫にBV+AVD療法を施行し、間質性肺炎の増悪を来した一例

聖隷三方原病院 血液内科

○道丹 哲志, 平野 功, 奈良 健司

A-13 低悪性度非ホジキンリンパ腫に対してBR retreatを施行した2例

安城更生病院 血液・腫瘍内科

○鈴木 美也, 小原 史也, 茂木 健太, 若林 浩也, 横田 裕史, 桑野 史穂美, 竹内 裕貴,
澤 ひとみ, 宮尾 康太郎, 稲垣 裕一郎, 澤 正史

A-14 Romidepsin療法で病勢安定を得た難治性血管免疫芽球性T細胞リンパ腫の一例

名古屋記念病院 血液・化学療法内科

○平出 賢太郎, 吉田 嵩, 片岡 孝江, 粥川 哲

A-15 IgG産生リンパ形質細胞性リンパ腫（LPL）に合併した、高度のネフローゼ症候群を呈したALアミロイドーシスの1例

¹名古屋市立大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学講座,

²名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学講座

○鈴木 智貴¹, 木下 史緒理¹, 浅尾 優¹, 成田 朋子¹, 正木 彩子², 伊藤 旭¹, 李 政樹¹,
小松 弘和¹, 稲垣 宏², 飯田 真介¹

一般演題セッション 7

14:35 ~ 15:20

座長：名古屋大学医学部附属病院 輸血部 鈴木 伸明

A-16 水疱性類天疱瘡に合併した後天性血友病Aに対しリツキシマブを使用した一例

¹岐阜大学医学部附属病院 血液内科, ²松波総合病院 血液内科

○松本 拓郎¹, 金田 裕人¹, 山口 公大¹, 中村 博¹, 二宮 空暢¹, 北川 順一¹, 兼村 信宏¹,
清水 雅仁¹, 鶴見 寿^{1,2}

A-17 安城更生病院で経験した後天性血友病Aの二症例

安城更生病院 血液・腫瘍内科

○若林 浩也, 鈴木 美也, 小原 史也, 茂木 健太, 横田 裕史, 桑野 史穂美, 竹内 裕貴,
澤 ひとみ, 稲垣 裕一郎, 澤 正史

A-18 胃腺腫に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した第V因子欠乏症の1例

浜松医科大学 血液内科

○高木 文智, 中野 洸太郎, 伊東 侑治郎, 内山 哲, 依田 在理, 坂本 奈美, 高羽 理光,
安達 美和, 竹村 兼成, 永田 泰之, 小野 孝明

A-19 濾胞性リンパ腫の診断に先行して発症したループスアンチコアグラント低プロトロンビン血症症候群

豊橋市民病院 血液・腫瘍内科

○小山 大輔, 葉名尻 良, 伊藤 理恵, 山本 里美, 井本 直人, 倉橋 信悟, 杉浦 勇

A-20 難治性血栓性血小板減少性紫斑病に対してリツキシマブを使用した一例

¹三重大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学, ²松阪中央総合病院 血液腫瘍内科

○西村 美砂¹, 松本 剛史¹, 藤枝 敦史¹, 加島 江美子¹, 景山 裕紀¹, 伊野 和子¹, 宮崎 香奈¹,
杉本 由香¹, 俵 功¹, 片山 直之¹, 水谷 実²

コーポレートセミナー A-1

15:30 ~ 16:20

座長：名古屋大学医学部附属病院 血液内科 島田 和之

Deleting malignant B cells: Past, Present and Future

演者：Mark Steven Cragg (University of Southampton)

共催：中外製薬株式会社

コーポレートセミナー A-2

16:30 ~ 17:20

座長：岐阜大学大学院医学系研究科 小児病態学 小関 道夫

再発難治性急性リンパ性白血病に対する新たな治療戦略

演者：大西 康（東北大学病院 血液免疫科）

共催：アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社

B 会場（小ホール 2）

一般演題セッション 2

11:00 ~ 11:45

座長：岐阜市民病院 血液内科 笠原 千嗣

B-1 シクロフォスファミドにより輸血依存を離脱したT細胞性大顆粒リンパ球性白血病の一例

小牧市民病院 血液内科

○全並 正人，鳥居 弥寿子，石栗 有美，上田 格弘，木原 里香，綿本 浩一

B-2 Ponatinib投与中の再発にinotuzumab ozogamicinが奏効した再発難治Ph陽性急性リンパ性白血病の一例

江南厚生病院 血液・腫瘍内科

○河村 優磨，佐合 健，鵜飼 俊，安達 慶高，福島 庸晃，尾関 和貴，河野 彰夫

B-3 Inotuzumab ozogamicin (InO) による地固め療法に引き続き施行した臍帯血移植後の難治性腹水

名古屋第二赤十字病院 血液・腫瘍内科

○吉山 聡一，小川 実加，齊藤 繁紀，小林 美希，笠井 雅信，内田 俊樹

B-4 当院におけるPhiladelphia染色体陽性急性リンパ性白血病の同種造血幹細胞移植35症例の検討

安城更生病院 血液腫瘍内科

○小原 史也，鈴木 美也，茂木 健太，若林 浩也，横田 裕史，竹内 裕貴，谷山 史穂美，
澤 ひとみ，稲垣 裕一郎，宮尾 康太郎，澤 正史

B-5 小児急性リンパ性白血病に対するブリナツモマブの使用経験

¹国立病院機構名古屋医療センター 小児科，²国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター

○関水 匡大^{1,2}，川田 しお梨¹，小野 学¹，秋田 直洋¹，服部 浩佳^{1,2}，後藤 雅彦¹，
二村 昌樹^{1,2}，前田 尚子¹，堀部 敬三^{1,2}

一般演題セッション 4

11:45 ~ 12:30

座長：三重大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部 松本 剛史

B-6 腹腔内出血を契機に診断された急性前骨髄球性白血病

浜松医療センター 血液内科

○依田 在理，一戸 宏哉，岡 伸一郎，横田 大輔，重野 一幸，内藤 健助

B-7 腎盂癌に対してペムブロリズマブを投与中に免疫性血小板減少性紫斑病を発症した一例

¹名古屋第一赤十字病院 血液内科, ²名古屋第一赤十字病院 泌尿器科

○石際 康平¹, 岡部 基人¹, 加藤 隆², 尾崎 正英¹, 後藤 辰徳¹, 森下 喬允¹, 小澤 幸泰¹,
服部 良平², 宮村 耕一¹

B-8 ピロリ菌感染陽性だが妊娠初期のため治療選択に配慮が必要であった特発性血小板減少性紫斑病の一例

公立陶生病院 血液・腫瘍内科

○小崎 朋子, 橋本 健, 清水 里恵, 岩田 哲, 高木 えり奈, 宮尾 康太郎, 梶口 智弘

B-9 筋肉内血腫で発症した後天性血友病Aの一例

大垣市民病院 血液内科

○藤原 慎二, 久納 俊祐, 高木 雄介, 新美 圭子, 小杉 浩史

B-10 免疫寛容導入療法の反応不良のためエミシズマブを使用した血友病Aの1例

¹三重大学医学部付属病院 小児科, ²三重大学医学部附属病院 血液内科

○服部 共樹¹, 天野 敬史郎¹, 平山 淳也¹, 豊田 秀実¹, 岩本 彰太郎¹, 堀 浩樹¹, 松本 剛史²,
片山 直之², 平山 雅浩¹

一般演題セッション 6

13:50 ~ 14:35

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科 輸血・細胞療法部／血液・腫瘍内科学分野 李 政樹

B-11 重篤な自己免疫性溶血性貧血を合併したリンパ形質細胞性リンパ腫の一例

¹JA愛知厚生連豊田厚生病院 血液内科, ²JA愛知厚生連豊田厚生病院 病理診断科

○鈴木 奈瑠子¹, 平賀 潤二¹, 成田 道彦², 鏡味 良豊¹

B-12 肺腺癌と多発性骨髄腫の重複癌症例に対する治療と肝転移

豊田厚生病院 血液内科

○長井 伸, 平賀 潤二, 鈴木 奈瑠子, 鏡味 良豊

B-13 多発性腸重積を合併した劇症型骨髄腫の一例

¹岐阜県立多治見病院 初期研修医, ²岐阜県立多治見病院 血液内科

○田牧 直樹¹, 岩井 雅則², 鈴木 康裕², 山家 佑介²

B-14 当院におけるlenalidomide不応多発性骨髄腫患者に対するpomalidomideの治療成績

国立病院機構 名古屋医療センター 血液内科

○三瀬 綾乃, 平野 大希, 川口 佳乃, 下地 園子, 徳永 隆之, 飯田 浩充, 永井 宏和

B-15 初発移植非適応の多発性骨髄腫患者に対するLd療法の有用性の検討

安城更生病院 血液・腫瘍内科

○茂木 健太, 横田 裕史, 鈴木 美也, 小原 史也, 若林 浩也, 桑野 史穂美, 竹内 裕貴,
澤 ひとみ, 稲垣 裕一郎, 澤 正史

一般演題セッション 8

14:35 ~ 15:20

座長：小牧市民病院 血液内科 綿本 浩一

B-16 臍帯血移植後に発症したステロイド抵抗性溶血性貧血の1例

岐阜市民病院

○早瀬 直輝, 柴田 悠平, 生駒 良和, 山口 公大, 後藤 尚絵, 笠原 千嗣, 高橋 健

B-17 血小板減少および腫瘍随伴性天疱瘡を合併したる胞樹状細胞肉腫に対する外科切除併用化学療法の長期的効果

¹藤田医科大学病院 臨床研修センター, ²藤田医科大学医学部 血液内科学,

³藤田医科大学医学部 皮膚科学, ⁴岐阜県立多治見病院 血液内科

○森谷 遼馬¹, 入山 智沙子², 杉浦 一充³, 岩井 雅則⁴, 岡本 晃直², 稲熊 容子², 徳田 倍将², 山本 幸也², 岡本 昌隆², 富田 章裕²

B-18 血栓傾向を認め致死経過をたどったTAFRO症候群の一例

一宮市立市民病院 血液内科

○齋藤 美希, 牛田 宣, 西野 貴紀, 岩田 江里, 西山 誉大, 弓削 征章, 北村 邦朗

B-19 リツキシマブで寛解後の再燃に対しシクロスポリンにて良好な経過を呈したステロイド抵抗性TAFRO症候群の1例

¹中東遠総合医療センター 臨床研修センター, ²中東遠総合医療センター 血液内科,

³中東遠総合医療センター 総合内科, ⁴中東遠総合医療センター 救急科,

⁵名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

○飯田 景子¹, 中島 麻梨絵^{2,5}, 伊藤 裕司³, 松島 暁⁴, 岡本 修一^{2,5}, 足立 佳也^{2,5}, 田中 正士², 名倉 英一²

B-20 悪性リンパ腫発症の背景にCTLA4 haploinsufficiency with autoimmune infiltration (CHAI) 病を疑った一例

¹一宮市立市民病院 血液内科, ²国立病院機構 名古屋医療センター 小児科

○西野 貴紀¹, 西山 誉大¹, 秋田 直洋², 岩田 江里¹, 牛田 宣¹, 弓削 征章¹, 北村 邦朗¹

コーポレートセミナー B-1

15:30 ~ 16:20

座長：藤田医科大学医学部 血液内科学 富田 章裕

Recent advances in the management of patients with CLL

演者：Jan A. Burger

(Department of Leukemia, Division of Cancer Medicine, The University of Texas MD Anderson Cancer Center, Houston, TX, USA)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

コーポレートセミナー B-2

16:30 ～ 17:20

座長：愛知医科大学 血液内科 花村 一郎

難治性B細胞性腫瘍への挑み

演者：黒田 純也（京都府立医科大学 内科学教室（血液内科学部門））

共催：アッヴィ合同会社